
無題

皇帝の宿命

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無題

【Nコード】

N6970F

【作者名】

皇帝の宿命

【あらすじ】

人生なぞ、わからない、摩訶不思議の廻廻因果の人生だろう…きつと。

戦い続ける世界に社会でのうのうと生きる人間達と野生で必死に生きる動物達。この違いは何だろうか？人は毎日を死ぬ覚悟で生きてるのだろうか？何の為に生きてるのか？何故存在してるのか？と考えたことがあるのだろうか。

命ある物はいつか死ぬ…老衰か病気が事故か自殺か殺されるか、死ぬ…絶対にこれは完全な必然で現実。

逆に命ある物は今此所でそこで生きている…嫌々なのか、嬉しく生きていくかは人…それぞれ。

明日を見たくって生きるなんて、私には出来ない…そんな気は長くないから、だから一秒先一分先を見たくって欲しくてただ無意味に生き続けている。そう、ただ生きることには意味がない…しかし此所にいる…存在していることには意味があるのだ。いつか…誰かが自分を見つけて手を差し出してくれるかも知れないと妄想をして生きるのか？と言われたらYesかNoと答えるのは本人次第だから五月蠅くは言いませんが一言。

『あんたの人生はそんなにいいのかい？』

大きなお世話と思ったら、それはそれでいいことだ。反論してるんだから、とやかくは言わない、言いませんよ。

貴方には貴方の生き方と理論があるから、批判はしない…理論には正しいとかはないだろう。すべてが正しいと言えればいいんだから。

正解はない不正解もない答えもない答案用紙と問題用紙こそが人生だ。

結局何がいいのかと言われたら物凄く困る、だって思い付きで書いた物だから題名も無題なのです。人生も題名があるかよりは無題の方がいいだろう、だって題名があつたらその題名に必然の脚本道理に進まないといけないのだから、それなら脚本も題名もない無題のほうが自由気ままに生きれるから、そっちの方がきつといいのだから。

う。

ま、結局は人生なんて色んな人その人次第なのだから…最後までこんな愚説を見ていただけたら光栄です。

本日は誠にありがとうございました、また会えたら会いましょう…
たとえ死の淵でも。

（後書き）

気を悪くしたらごめんなさい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6970f/>

無題

2010年10月13日17時56分発行